

地球を守る ～商社の環境プロジェクト～

Chapter3

自然を守る (1/2)

🕒 2:07

人は自然の与えてくれた資源を利用して生きているわけですが、ただ一方的に消費するだけでは、いずれ地球上の天然資源は無くなってしまいます。

そこで、自然環境を守るために資源を浪費しないことはもちろん、使った分だけは元に戻してあげる、ということも大切になってきます。

紙を作ったり家を建てるために必要な木を伐採したら植樹をして、森林を保全することは、単に資源を守るだけでなく、二酸化炭素の削減、ひいては地球温暖化防止という、大きな役割を果たすことになるのです。

また、森林を守ることは、そこに生きる動物や植物を守ることにもつながります。

商社の植樹や熱帯林再生などの活動は、大学の研究機関や地域の保護団体などと協力して行われています。

「海の熱帯林」とも呼ばれるサンゴ礁の保全も大切な環境プロジェクトの一つです。

地球温暖化の影響による海水の温度上昇が原因で、多くのサンゴ礁が危機に瀕しています。

商社は、この美しいサンゴ礁を守るために、調査研究活動を積極的に展開しています。

多くの海洋生物のすみかや産卵場所でもあるサンゴ礁を守ること、それは海に棲む生物だけでなく、海という環境全体を守ることにもなるのです。

地球を守る ～商社の環境プロジェクト～

Chapter3

自然を守る (2/2)

🕒 2:07

地球上には人間だけでなく数多くの動物や植物が自然の恵みを共有し、お互いに支えあって生きています。

自然環境を守ることは、地球に住むあらゆる生き物にとってとても大切なことなのです。